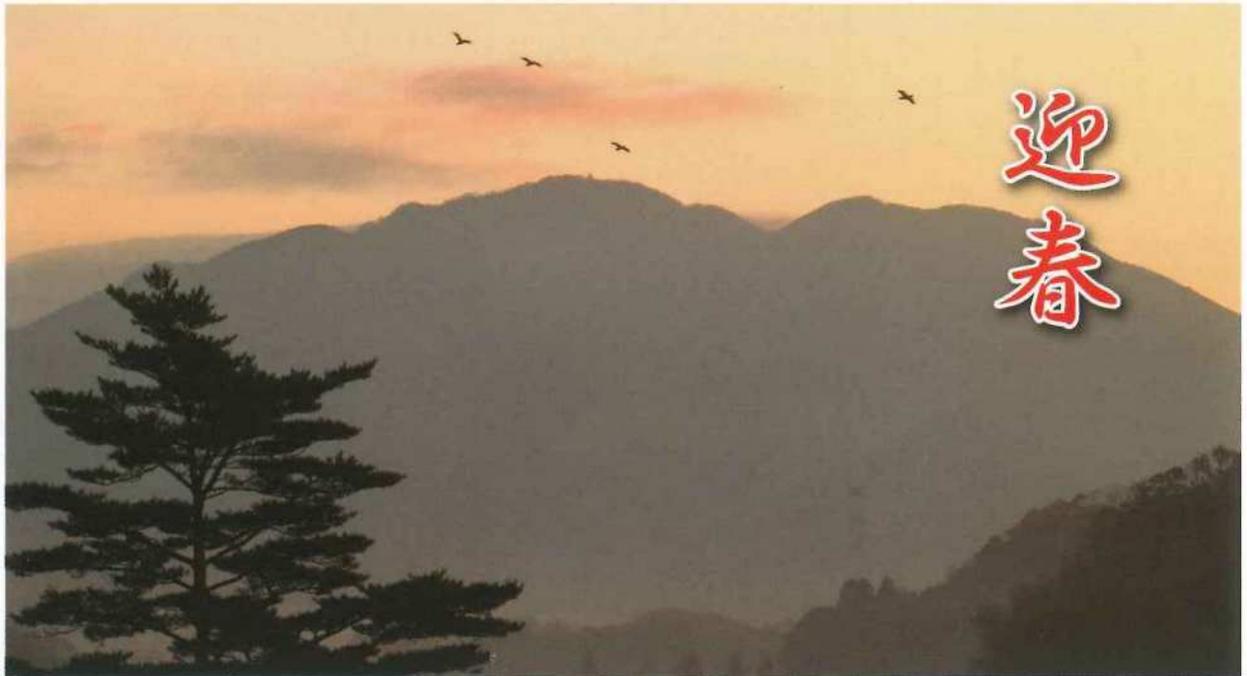


2022.1
第91号

ひの長寿の友

滋賀県蒲生郡日野町河原1-1
日野町勤労福祉会館内
【発行】
日野町老人クラブ連合会
【責任者】
三添 長一郎



迎春

夜明け間近の錦向山
日野川ダムより

新年にあたって

やっばり老人クラブ

いいないいな老人クラブ

日野町老人クラブ連合会

会長 三添 長一郎

明けまして

おめでとうございます。

ご家族おそろいで新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

日野町老人クラブ連合会の活動にご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年はコロナウイルス感染症の影響を受け、活動に制約を受けましたが、感染症対策を行い、皆様のご協力を得て活動を進めました。医療機関の皆様をはじめ、多くの皆様方のご尽力のお陰で事業も一部を除き、ほぼ実施することが出来ました。感謝申し上げます。

人は集まればいろいろなことを話し、互いに刺激を受け、助け合い、励まし合っていく。認知機能にも良い効果が得られる。「出逢いは、人生のエネルギー」と言われた方がおられます。老人クラブはこのように人が集まるのです。こんな会から遠ざかったり、やめてしまふなんて、なんて惜しいことでは

よう。

長年の様々な経験や知恵を活かし、語り継いだり、伝えていくことも大事なことです。このことは自分のためにもなり、子や孫への教育にもつながるのです。それは地域への活動であり、奉仕活動です。活動する中で元気をもらい、明日への活力にもなります。健康になる秘訣の一つです。

今、役員の問題がありますが、お互い様で助け合っていくことが大事です。お互いにお世話になってきたのですから返さないと！会員さんに喜んでもらえ、ここにも人との出会いがあります。役をやつてよかつたと、きつと思つてもらえます。

やっばり老人クラブです。いろいろ学べます。知的好奇心が高まります。楽しいこともあります。一緒に力を競うこともあります。助け合うこともあります。

「いいな いいな老人クラブ」

さあ、これからもいっしょに活動しましょう。そう難しく考えず気楽に加入しましょう。誘い合つて活動しましょう。人生は長いのです。



明るいう一年に

日野町長 堀 江 和 博



謹んで新春
をお祝い申し
上げます。

日野町老人
クラブ連合会

の皆様におかれましては、旧年中は温かいご指導とともに町政各般に対して、ご理解、ご協力を賜りましたことに厚くお礼を申し上げます。

皆様には、昨年コロナ禍にお

いても感染対策の中、熱心にご活動いただきありがとうございます。

新型コロナウイルスは、普段の生活を一変させましたが、私たちにとっては変わりありません。人と人が交流することは、心身の健康にとって必要不可欠なものです。本年も引き続きのお取り組みをどうぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年は日野町においても新型コロナウイルスが猛威をふるいましたが、五月からワクチン接種事業を開始させていただくことができ、十一月に全ての希望される方への接種を完了することができました。

また、本年二月頃から三回目のワクチン接種も開始される予定です。

引き続きのご理解ご協力を宜しくお願いいたします。
今年の干支は「壬寅（みずのえ、とら）」です。「陽気をはらみ、春の胎動を助ける」との意味を持ち

冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力にあふれ、華々しく生まれる年になるとのことです。まだまだ努力が必要な状況ですが、皆様と一緒に乗り越え、明るいう一年にできればと思います。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



「つながりをはぐくむ」大切さ

日野町社会福祉協議会会長 平 尾 義 明



新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまには輝かしい

新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、未だ猛威を振るう新型コロナウイルス感染症が収束する事をただただ願うものですが、今日のように私たちの生活様式がここ

まで大きく変わるとは、誰が予想できたでしょうか。

今まで地区内で脈々と伝わってきた祭りや伝統行事など、自粛の名のもとに縮小や中止が相次ぎ、私たちの暮らしが大きく変わってきました。今まで当たり前に行われてきた行事等が、この機会に見直されることもあるかと思いが、伝統的行事など次の時代に引き継ぐことも、今を生きている私

たちの仕事ではないかと思えます。

昨年は、老人クラブにおいても大きな転換期ではなかったかと感じます。連合会からの退会や組織自体がなくなったりところもあると聞き及んでいます。人と人、人と地域、時代と時代など幾つもの「つながり」があります。今こそ、「つながりをはぐくむ」ことの意味を改めて考える時ではないかと思えます。

社会福祉協議会では、これからも「困った時はお互いさま」住民同士で支え合う地域づくりを、地

域の皆さまのご理解とお力添えを得ながら、取り組んで行きたいと考えています。

会員の皆さまにおかれましても豊かな人生経験を地域社会で活かしていただき、引き続き地域福祉活動にご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年が皆様にとって明るく、希望に満ちたすばらしい一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。頭の挨拶とさせていただきます。



滋賀県老人クラブ大会が開催

県老ク連会長表彰に小野長寿会と山本長寿会 石山史郎さんが受賞

十一月二十五日(木)野洲文化小劇場において、第六十回滋賀県老人クラブ大会が開催されました。今年も新型コロナウイルス感染症予防の観点から、表彰者と各市町老ク連役員のみでの開催となりました。日野町から次の皆様が長年の活動に対する功績により滋賀県老人クラブ連合会長表彰を受賞されました。

滋賀県老人クラブ連合会長表彰

優良老人クラブ

小野長寿会

(植田慶一会長)

山本長寿会

(池内吉太郎会長)

篤行表彰

石山史郎さん(増田)

(病床にある老人を長期にわたり献身的に介護し、近隣者より賞賛されている方に授与)

おめでとうございました。

このたびの表彰を契機として、更にこれからの活動を広め、魅力ある老人クラブ活動が展開されることを期待いたします。



▲小野長寿会長 植田慶一さん(右)と副会長 堀井孝郎さん(左)



▲山本長寿会長 池内吉太郎さん(右)と石山史郎さん(左)

表彰、来賓祝辞、大会宣言の後、京都の鈴鹿内科医院の院長、鈴木隆之氏から「医学知識を音楽にのせて」と題して講演がありました。アコーディオンやピアノ、シンセサイザーなどで、世界の名曲を演

奏しながら、定期検診の大切さや血圧を測る、バランスの良い食事をとる、感染症予防のマスク、手洗い、消毒は続けるなどのお話をいただきました。

今年、県女性部役員の西村保子さんが司会を勤められました。

各部活動だより

社会部

奉仕作業

「社会奉仕の日」の九月十九日(日)朝七時からわたむきの里作業所の奉仕作業が行われました。今年、新型コロナウイルスの非常事態宣言が発令のため、施設の意向もあり、役員十一名が草刈りや草むしりなど作業に取り組みました。

手際よく作業が進み、一時間ほどで見違えるように美しくなり、感謝の言葉をいただきました。ご参加いただいた皆さんお疲れ様でした。



▲わたむきの里作業所の周辺を清掃

「ひの長寿の友」を発行

毎年一月一日と八月十五日の二回、老人クラブ連合会の会報「ひの長寿の友」を発行しています。単位クラブや地区の活動や事業の報告などを掲載し、老人クラブの活動を皆さんに知っていただこうと、会員と自治会回覧させていただきます。多くのお声かけをいただくと、ご入会いただき、一緒に楽しく活動していきたいと考えています。

健康部

ふれあい
グラウンドゴルフ大会

十月二十八日(木) 大谷公園グラウンドゴルフ場で、九十四名のご参加を得て、ふれあいグラウンドゴルフ大会が開催されました。晴天に恵まれ、地区を超えて会員同志が和気あいあいと親睦を深められ、ゲームを楽しみました。成績は次のとおりです。おめでとうございました。

- 優勝 池元久男さん (必佐)
- 準優勝 岸本和枝さん (必佐)
- 第三位 山添秀雄さん (必佐)



▲左から池元久男さん、岸本和枝さん、山添秀雄さん

第四十回ゲートボール大会

第四十回ゲートボール大会は、当初九月に計画されていましたが、緊急事態宣言中で延期し、十一月四日(木)に、日野ゲートボール連盟のご協力を得て、内池公園多目的広場で開催されました。

今年は、八チームが参加されました。さわやかな秋晴れの元、日頃の練習の成果を発揮され、お元気に競技されていました。成績は次のとおりです。おめでとうございました。

- 優勝 徳谷チーム (必佐)
- 準優勝 増田チーム (必佐)
- 第三位 中山西チーム (必佐)



▲左から増田チーム、中山西チーム、徳谷チームのみなさん

健康づくり講習会

体力測定と
ニユースポーツの講習

十二月三日(金) 大谷公園体育館で、健康づくり講習会が二十八名の参加を得て開催されました。

県老ク連健康づくり推進員の坂口さんと青木さんのご指導をいただき、最初に六種類の体力測定を行い、その後、トリコロキューブとスポーツガラッキの講習がありました。体力測定は片足立ちや六分間歩行、上体起こしなど、真剣に取り組んでおられました。ニユースポーツは手軽にできるゲームで、楽しく体験されていました。



体力測定



スポーツガラッキ

第三ブロック
グラウンドゴルフ大会と
ニユースポーツ講習を開催



グラウンドゴルフ



トリコロキューブ

十一月十九日(金) 竜王町総合運動公園ドラゴンハットで、県連合会第三ブロック(近江八幡・竜王・日野)のグラウンドゴルフ大会とニユースポーツ講習会が開催されました。約九十名が集い、日野からは十八名が参加されました。

ドラゴンハット内のコースは、平坦ですが、苦戦をしいられながらの競技となりましたが、日野の山添秀雄さんが見事優勝に輝かれました。おめでとうございました。午後からは、トリコロキューブの講習があり、他の市や町のみなさんと和やかに交流をしながら、体験をされていました。

教養部

日野シルバー大学を開催
延べ三七〇人が受講

今年度の日野シルバー大学は、わたむきホール虹の改修工事のため、ふれあいホールで開催されました。

新型コロナウイルスの感染防止のため、参加者を百二十五人に制限され、延べ三百七十人の皆様が受講されました。

第一回の十月四日(月)は、開校式と常磐会学園大学教授の向出佳司さんによる「生涯青春〜今、求められる地域力〜」と題して講演がありました。

出逢いは人生のエネルギー、人は出逢いの数だけ、人間としての年輪が大きくなる。地域とのつながりが大切と、ユーモアいっぱい楽しく講演いただきました。



▲ 向出佳司さん

第二回は、十月二十五日(月)に開催、理学療法士の並河孝さんによる「軽度認知障害の予防〜人生一〇〇年代を乗り切るヒント!〜」と題して講演があり、認知症予防には、寝ている間に脳のゴミが排出されるので、九十分の深睡眠が重要で、食事もバランス良く食べることで、歩く歩幅は大きくなど講演いただきました。



▲ 並河 孝さん

第三回は、工事中のため例年行っている文化祭共催事業が開催されず、十一月十日(水)に現地研修が行われました。

二十五名が参加され、琵琶湖博物館と企画展「湖国の食事(くいじ)展」を見学。日野町の日野菜や地区での「おこない」の写真がたくさん紹介されており、興味深く見学されていました。

道の駅かがみの里で昼食の後、



▲ 琵琶湖博物館
「湖国の食事」展を見学



▲ 湖南三山長壽寺で

湖南三山の長壽寺を参拝、ちょうど特別公開中の「地藏曼荼羅」を拝観でき、寺庭婦人の法話をいただきました。

日々「おかげさま」の感謝の心で手を合わせ暮らしていくことが大切と、楽しくお話しいただきました。



▲ 音楽ユニット ケールの
いけだけいさんと
前西さち子さん



▼ 会場からは手拍子や
アンコールの声も



第四回は、十一月二十九日(月)に開催、音楽ユニット「ケール」のいけだけいさんと前西さち子さんによる「二胡とギターとコーラスで癒やしの音楽を!」と題して演奏がありました。珍しい二胡の音色や、やさしい歌声と、楽しいお話、懐かしい曲をマスクの中でそつと歌ったりと、参加者のみなさんも癒やしのひとときを過ごされました。



シルバー大学のアンケートから



- ・楽しく受講させていただいた。人との出会いもあり、人生が楽しくなる。
- ・学びの場があることは良い事だと思う。
- ・色々と工夫された内容で、すてきな講師ばかりで良かった。
- ・毎年楽しみに参加している。出向いて講演を聞く機会がないので、ずっと続けていただきたい。
- ・仲間の皆さんと顔をあわせる貴重な機会。止めないでほしい。
- ・現地研修が大変よかった。毎年してほしい。

老く連への意見

- ・コロナが収束したらバス旅行を復活してほしい。
- ・脱退する地区等があるが、グループで加入し、続けられるよう呼びかけてほしい。
- ・脱退は仲間の皆さんとの別れにつながる。高齢になる程話し相手等仲間が必要。
- ・会員が減って大変ですが、色々企画してほしい。ますます行事が増えて、もっと交流が持てると思う。

女性部

ひのたに園と
県危機管理センターで研修

十一月十七日(水) 私達女性部は、お寄せ頂いたタオルを持参し、まず「ひのたに園」さんを訪問。諸事情で日常生活を送る事が困難な人達が誰でも利用できる社会の中の、温かなシエルターの様な場所だと齋藤園長から分かり易く説明いただきました。充実した福祉の一環を感じながら、秋本番快晴の中、紫式部ゆかりの歴史の香り漂う花の寺「石山寺」を参拝。県最古の木造建築の本堂と、青空と紅葉の調和も素晴らしく、心洗われる清々しい想いのまま、門前の洗心寮にて、昼食も美味しくペロリと完食!



▲「ひのたに園」を訪問



▲滋賀県危機管理センターの災害対策本部やオパレームやオパレームなどを見学



▲紅葉の石山寺



次に研修の本番の「滋賀県危機管理センター」にて、私達県民を守る為の「危機管理拠点」としての施設の説明と、今後もし災害が発生した時にとる私達の必要な行動、事前準備等大切な多くの事を学ばせていただきました。

今後大きな災害が起こらない事を祈りつつ、またこの研修に参加できましたことに感謝します。

コロナの終息の日を皆さんと共に願ひ、次回女性部の研修が、より多くの皆様と開催できますようにと強く念じながら、帰路につきました。(女性部長 西村保子)

コロナ禍でも必要な
健(検)診は継続しましょう

コロナ禍が始まってから、感染を心配して必要な定期受診や健康診査、がん検診を控える方が増えています。

持病の悪化やがんの早期発見の機会を失うことにつながり、かえって健康を損ねてしまいます。医療機関や健(検)診会場では、感染対策がとられていますので、必要な受診や健(検)診は継続しましょう。

寒さが本番の時期です。外出時は寒さ対策を兼ねてマスクをし、外から帰ったら手洗い、うがいをし部屋を暖かくしつつ、定期的な換気をして過ごしてください。

また、体を動かすことも億劫になりがちです。フレイル予防のため、ラジオ体操など自宅ですることができる運動にも取り組んでみてください。

(保健センター) 夏原千鶴



地域の伝承

仲秋の名月のお祭り

小野の

「ほうじょういん」



九月の仲秋の名月の夜、小野で「ほうじょういん」とよばれるお祭りが行われます。産土神である天神社に百八燈の灯明が灯されます。

小野の住民が老若男女みんなでお参りし、御神酒をいただき、お下がりのお菓子をいただきます。

仲秋の名月の夜の神社へ総参り、小野にしか残っていない民俗行事で貴重な伝承行事です。



▲「ほうじょういん」が行われる天神社

がんばっています 地区・地域活動だより

地域の老人が

楽しく集える場に

東桜谷地区老人クラブ 横山 久俊

令和三年度、東桜谷地区老人クラブ連合会は大きな転機の時となりました。六つの単位老人クラブのうち二つが三月末に脱退され、四月になって更に一つの単位クラブが脱退し、三つの単位クラブの団体となりました。しかし、三年度は始まっておりましたので、残った単位クラブで存続することを決め、会則で個人会員が可能であることを確認し、個人会員を募ったところ、三十四人に入会していただきました。

会名も連合会をなくし、東桜谷地区老人クラブと改称しました。地区に老人クラブがなくなると、公民館活動にも参加する機会が少なくなり、影響を与えていると思います。

今年度はコロナ禍ということもあり、十分な活動ができていませんが、地域の老人が楽しく集い、話し合える場が増えれば良いと思います。

います。
老いたる人ではなく、朗らかな人でありたいものです。



▲グラウンドゴルフで楽しく交流

水車の回る花壇づくり

鎌掛地区老人会 竹村 茂

コトコトコットン、コトコトコットン水車の廻る小さな花壇に、美しい花が植えられています。

ここは、区内の老人会会員の有志が管理する花壇です。区内の入り口、誰もが通るこの場所に、憩いの場が設けられて十数年。四季折々の花が区民をなごませてくれます。

年二回の花の植え替え、除草、水やりの管理と作業が続きます。今日は、冬の花壇作りです。老人

会の有志数名が集まり、字内の組織より提供していただいた葉ボタン、パンジーの植え付けです。

まずはレイアウト、「色が重なっているよ」「もう少し間隔を開けて」等色々声をだし合っていて、ようやく葉ボタンの植え付けができました。周囲にパンジーも植え、冬の花壇の完成です。これから訪れる寒い冬の中、少しでも癒やしの場になればいいと思います。

作業の後は、カフェでコーヒーをいただきながら楽しい一時を過ごしました。いつまでも花壇の世話ができればと思っています。

鎌掛に来られた時は、水車のあ

る花壇にもお立ち寄りください。
「花好7人会」



▲綺麗に植え付けられた冬の花壇是非、ご覧ください

奉仕作業に

児童からお礼の手紙

南比都佐地区長寿会 藤崎 清三

今年度の奉仕作業は、六月三十日(水)午前七時より、児童が登校して来るまでの間に、昨年度と同様、南比都佐幼稚園の園庭と小学校のグラウンドの草引き作業を各字から会員四十六名が参加して実施しました。

やはり老人会とあって、皆さん草引きは手慣れたもので、作業は順調に進み、残念ながら時間の関係上グラウンドの半分程しかできませんでしたが、見違えるほど美しくなりました。

作業を終える頃には登校してくる児童たちから、元気よく「おはようございます。」とあいさつをしてくれ、疲れも吹っ飛びました。また後日、児童たちから次のような沢山のお礼のメッセージカードが届きました。

「朝はやくから学校の草とりをしてくれてありがとうございます。がんばって草とりしてくれた、校庭でおもいっきりあそびます。とてもかんしゃします。」等。

来年度は、コロナ禍が早く終息して児童たちと一緒に仲良く草とりができることを願っています。



▲子どもたちの笑顔を励みに清掃作業

グラウンドゴルフで

楽しく健康づくり

必佐地区長寿会 東川 嘉一

豊田五区の外れ、日野川沿いの広場で、毎日十数名の人たちが、グラウンドゴルフを楽しんでいます。

プレイは、朝九時から十一時まで。週末の土曜日は大谷公園グラウンドゴルフ場でプレイをします。メンバーは、豊田在住の長寿会員で二十五名。それぞれ、行きたい時に行くという気楽さ。それが長続きの秘訣という。

会には「豊田グラウンドゴルフ愛好会」という名称があり、本年度の会長は池元修治郎さん。会と広場の維持管理のため年間三六〇〇円の会費を集めています。また、年末にはクレフィール湖東でプレ

イをし、その後は忘年会を予定しています。

ちなみに春には春季大会を兼ねて一泊旅行、秋には秋季大会を兼ねて日帰り旅行と、毎年の親睦旅行も楽しみの一つとなっています。

愛好会の歴史は古く、メンバーも、つわものぞろい。新型コロナで令和二、三年の必佐長寿会主催の団体戦は中止しましたが、平成二十八年から令和元年の四年間は、連続優勝を果たしています。また、個人戦でも毎年、大きな大会で優勝をはじめ上位に名前を連ねています。



▲元気でグラウンドゴルフを楽しむ皆さん

楽しいから参加する。それが健康につながる、というように良いサイクルになっています。

高齢者の元気は 地域の元気!

老人クラブへ参加
しませんか?

仲間づくり・健康づくり
社会活動・生きがいづくり

- ひとりぼっちは淋しいもの
- 声をかけ誘ってくれる
- 情報を届けてくれる
- 外出する機会が少なくなる高齢期に仲間がいることは大きな安心です。
- 一緒に楽しく活動しましょう。



入会勸奨で会員増に 和気あいあいと活動

大窪二区寿会 谷口 敏勝

大窪二区寿会も他の地域の老人会と同様、会員の減少が激しくなっています。会員の拡大を図るため、六十五歳から七十九歳までの未加入者全員に入会の勸奨をしました。結果九人も入会して頂き、嬉しい結果となり、現在六十七名で活動しています。

昨年は残念ながら新型コロナウイルス感染症防止を図るため、例年実施してきました新年会、懇親会研修旅行等は止む無く中止をしましたが、今年度は新しい事業として女性会員が中心となって「手芸教室」と実用文字（住所・氏名・金封等の表書）を書く講座の「筆耕教室」を二回開催したところ、二教室とも参加者は少数ではありましたが、和気あいあいのひとときでした。

体の健康と頭の健康維持を図るため、社会福祉協議会の助けを得て「おたつしやフォローアップ教室」を三回計画しましたが、コロナ禍で一回に終わりました。

今年度の研修旅行は、最近リニョリアルされた琵琶湖博物館と日吉大社へと繰り出しましたが、ふ

くしバスの利用が十五人と限定され、例年の半数と縮小になったのが残念でした。

老人会の仲間が日頃からコミュニケーションを図り、互いに協力し助け合うことが、老人会の一つの目的であり、今後も多くの事業を実施していきたいと思えます。



▲ 大津方面に研修旅行 坂本芙蓉園にて



地域のいきいきさん

日本の伝統文化を伝えたい

瀬川長夫さん(中山西)

瀬川長夫さんは、昭和十五年生まれの八十一歳。日本の伝統文化を残していきたいと、尺八の教室を開いて、六人のお弟子さんを指導、後継者の育成に努めておられます。

子どもの頃から音が好きで、竹笛からハーモニカ、ギター、フルート、サクソフーンなど様々な楽器を演奏されてきました。

尺八を始められたのは昭和四十二年、音を出すのが大変な楽器ですが、稽古を重ね平成四年に師範を取得、自宅の教室のほか団体で



▲ 素晴らしい音色で演奏される瀬川さん

の演奏、子どものカルチャー教室、ボランティア活動、生の音を聞き触れさせてあげたいと小学校に邦楽の体験授業を提案され、指導されています。

また、歌うことも好きで民謡や詩吟もされておられます。平成二十七年には、「鈴鹿馬子唄全国大会」に出場され、見事総合優勝に輝かれました。

平成十九年に大病をされましたが、病気とつきあいながら活動しておられます。

カルチャー教室から興味を持ち、女子中学生が習いに来て、熱心にお稽古され初伝を取得されたり、師範を取得されたお弟子さんもあり、嬉しいこともあるそうです。

「子どもさんや生徒さんに元気をもらっている。色々な活動や、老人会や文化協会、地域など色々な役員を通して、人との出会いがあり、世界が広がる。命のある限り、残すべき伝統文化を伝え、継いでいきたい」と話される瀬川さん。今後もお元気で、ご活躍をお祈りします。



趣味のひろば



竹浮彫 たけうかしぼり

「龍」

速水 建夫 (深山口)

俳句



足軽く石段二十の初葉師

平尾 憲子

初日の出待ったただ静けさの中に居て

岡 きみ江

一村を抱卵のごと初日の出

岡崎 直次

添へ書きもありて賀状を返し読む

藤 田 久子

神の庭朝の日射しに獅子の舞ふ

藤 澤 富子

朝日差す窓引きあけて初景色

園 司 洋一

ほのぼのと初明りさす宮の森

福 本 俊子

ニュースポーツ用具 ご利用ください

日野町老人クラブ連合会では、ニュースポーツ用具の貸し出しを行っています。単位クラブや地域で、健康づくりやコミュニケーションづくりにぜひご利用ください。

- ・マクダーツ
- ・トリコロキューブ
- ・マインティスティックカーリング
- ・スポーツガラッキー
- ・新十扇・雅
- ・スウィングトスゲーム
- ・体力測定セット



ご利用の際は、老人クラブ連合会事務局 (勤労福祉会館内) ☎52-1219 までお申し込みください。(午前中)

編集後記



新年あけましておめでとうございませう。
昨年、コロナで明け暮れて大変な年でした。私自身も昨年の四月に入会して、正直老人会の事も「ひの長寿の友」の事もよく知りませんでした。そんな私が編集に係る事になり戸惑ってしまいました。たし、不手際もありご迷惑をおかけしてしまふ事もありました。それでも温かく接して下さいました。原稿の依頼を快く引き受けて下さった方々に感謝しております。

訂正とお詫び

第九十号の一頁、役員欄の名前に誤りがありました。訂正してお詫びします。

誤 西浦涼子
正 西澤涼子

今年もコロナも収まり、少しづつ事業が再開して、楽しい事業の報告ができるようになる事を願っております。
今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。
(広報編集委員 高尾 喜代美)